

練習試合 2012 年 11 月 4 日 矢掛高校 V S 高梁城南高校 (@高梁運動公園)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
高梁城南	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2

矢： 岡本錬・難波― 遠野・川合

矢掛高校の先発は1年生の岡本錬（美星中）。

2回表、矢掛高校の攻撃。一死から5番：岡本錬（美星中）が矢掛高校の初ヒットとなる中前打を放つ。
しかし、次打者が併殺となり先制点ならず。

3回裏、高梁城南高校の攻撃。二死から四球を与える。さらに、振り逃げと捕逸が重なり、二死一・三
塁のピンチとなる。ここで、痛恨の中前に適時打を打たれ、先制を許す。さらに、満塁となる
が、威力のある直球で遊ゴロに打ち取り、最少失点で切り抜ける。

5回表、矢掛高校の攻撃。一死から松森（矢掛中）が左前打を放つ。続く河合（木之子中）の犠打と暴
投で二死三塁のチャンス。ここで、8番：長谷川（美星中）に中前打が飛び出し、同点に追い
つく。さらに、代打：齋藤（真備中）を送るが、相手投手に打ち取られ勝ち越しならず。

5回裏、高梁城南高校の攻撃。1死から四球を与え、盗塁と犠打で二死三塁のピンチ。ここで、力みから
暴投となり、1点を勝ち越される。

6回裏、矢掛高校はこの回から投手：難波（玉島北中）がマウンドへ。岡本錬は許した唯一の安打がタ
イムリーとなる悔しいマウンドだった。

8回表、矢掛高校の攻撃。先頭的那須（真備東中）が痛烈な左前打を放ち、流れを変える。さらに、盗
塁と捕手悪送球の間に三塁まで進み、同点のチャンスを演出する。そして、相手投手の暴投で
生還。矢掛高校は同点に追いつく。続く岡本将（美星中）の大飛球は中堅手がの好捕し、勝ち
越しはならず。

9回表、矢掛高校の攻撃。一死から松森が死球で出塁し、続く河合の犠打が失策となり、一死一・二塁
のチャンスを迎える。二死後、途中出場の小野（美星中）に痛烈な右前適時打が飛び出し、矢
掛高校は土壇場で1点を勝ち越す。

9回裏、高梁城南高校の攻撃。三人で抑えゲームセット。

矢掛高校は3－2で逆転勝利。6回から登板の難波はパーフェクトリリーフで勝ち投手となっ
た。決勝打を放った小野の気迫のヘッドスライディングが印象に残る好ゲームだった。

文責：マネージャー三嶋

新チームの戦績 9 勝 13 敗 5 分